

単位についてのご案内

※単位取得に関わる詳細情報については、各学会・団体にお問い合わせください。

※1と2の研修単位は重複取得できません。部分的にでも重複手続きが確認された場合、全ての申請を削除いたしますのでご注意ください。

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位（日本病院薬剤師会）

月日	単位数	キーワード掲示時間	掲示場所	登録期限
7/5 (土)	4単位 (領域なし)	【1つ目】 9:00～10:30 【2つ目】 16:45～18:00	総合受付 凌雲棟 1F 玄関ホール	7/6(日) 23:59
7/6 (日)	3単位 (領域なし)	【1つ目】 8:30～10:00 【2つ目】 15:00～16:30		7/7(月) 23:59

シクミネットのアカウントを取得し、HOPESS 研修管理システムのマイページにアクセスするためのログイン ID (アカウント)、パスワードを入手しておいてください。

所定の時間に掲示場所に立ち寄り、お手持ちのメモ等にキーワードをお控えください(キーワードの写真撮影は禁止いたします)。各日とも2つ目のキーワード掲示の際に URL および QR コードを掲示しますので、HOPESS 研修管理システムのページにログイン、出席登録画面のページでキーワード2つを入力してください。

2. 研修認定薬剤師制度 研修単位（日本薬剤師研修センター）

月日	単位数	受付時間	受付場所
7/5 (土)	3単位	【入場受付】 9:00～9:40 【退場受付】 17:30～18:00	総合受付 凌雲棟 1F 玄関ホール
7/6 (日)	3単位	【入場受付】 8:30～9:15 【退場受付】 15:45～16:30	

薬剤師研修・認定電子システム (PECS) に登録済みの QR コードの読み取り方式です。QR コードの媒体は問いませんが、読み込みが出来ない場合も大会事務局で責任は負えません。

入場時と退場時に QR コードを読み取ることで単位付与となります。受付時間以外の読み込みは無効となりますので、余裕を持って総合受付にお越しください。

3. 医薬品情報専門薬剤師、医薬品情報認定薬剤師の更新認定単位

第 27 回日本医薬品情報学会学術大会で実施されます、教育講演及びシンポジウム等を対象としまして、受講による単位認定を行います。対象プログラムは以下の通りです。

日付	プログラム	演題
7/5 (土)	特別講演①	ゲノム編集技術の開発と医学・医療への応用
	特別講演②	医薬品情報学の温故知新
	教育講演	臨床疫学研究のすすめ
	シンポジウム①	研究の立案・申請・実施・報告まで：研究企画委員会が支援します！
	シンポジウム②	中小病院における未来の医薬品情報業務について ～ 中小病院で求められる DI 業務～
	シンポジウム③	今改めて医薬品情報業務を考える
	シンポジウム④	情報氾濫社会における医薬品情報業務の新たな潮流 ～進め方 2018 から未来へ 課題解決の最前線～
	シンポジウム⑤	RMP に伴うリスク最小化資材の活用法を探る ～保険薬局・製薬企業の視点から～
	シンポジウム⑥	報告ガイドラインから有害事象自発報告データベースの研究利用の勘所を押さえる
	シンポジウム⑦	真に臨床応用可能なリアルワールドエビデンス創出に向けた研究リテラシー
	シンポジウム⑧	患者の治療に貢献するためのデジタルツールを議論する
	シンポジウム⑨	腎機能を低下させないために薬剤師ができること
7/6 (日)	シンポジウム⑩	ステップアップ！ DX で変わる医薬品情報提供の未来
	シンポジウム⑪	病院経営に貢献する DI 室力を考える
	シンポジウム⑫	災害時の医薬品・医療情報～平時と有事の違い～
	シンポジウム⑬	基礎薬学を活用した医師へのアカデミック・ディテールینگが薬剤師の未来を変える
	シンポジウム⑭	アレルギーチェックを巡る諸問題について今一度考える
	シンポジウム⑮	患者さんが必要とする医薬品情報を届けるために
	シンポジウム⑯	医療 DX 推進のための人工知能、機械学習、バーチャルリアリティの活用

注：同時刻開催のシンポジウムは 1 つのみ認定対象とします。

認定申請の手順

- ① 上記対象プログラムを受講され、単位認定を受けたい場合は、まず研修委員会宛に、単位認定を受けたいプログラムと番号をお知らせください。
メールタイトル：更新単位認定依頼
メール内容：認定を受けたいプログラム
(例：特別講演 1、シンポジウム 5 等、表をみて間違わないようにお願いします)
送り先：kensyu-report@jasdi.jp
尚、メールの受付は、大会終了後の 7 月 7 日から行います。
- ② 研修委員会では、各シンポジウムを受講し、各シンポジウムに一つキーワードを決定しておきます。このキーワードの記載されたレポート用紙を返送します。
- ③ レポート用紙を利用してレポートをお書きください。この中に、キーワードに関する内容で受講された内容を必ず含めてください。
- ④ PDF で研修委員会に送付してください。送付の際は、ファイルにお名前とシンポジウム番号を必ず記載してください。(例 広島鯉太郎_シンポジウム 5.pdf)
複数提出される場合は、必ず別々のファイルにしてお送りください。
- ⑤ レポート提出の締め切りは 7 月 14 日とします。締め切り以降は受け付けませんのでご注意ください。

(JASDI 研修委員会)